



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

「世界の果ての通学路」を視聴

～生徒のみなさんは、この映画を観て何を感じましたか・・・～

後期生徒会活動の一つに「SDGsの推進」があります。この取組の一環として、3日間に分けて「世界の果ての通学路」という映画を視聴しました。この映画は、道なき道を何時間もかけて通学する子どもたちを追った、驚きと感動のドキュメンタリーで、2013年にフランスで公開されました。

現在、日本をはじめ先進国では、子どもが教育を受けることは義務であり権利とされています。学校は徒歩圏内、もしくはスクールバスや公共交通機関で通える範囲に設置されていますが、この作品に登場する4人の子どもたちの教育環境は全くそうではありません。



野生のキリンや象が生息するサバンナを駆け抜けるケニアのジャクソン。山羊飼いの仕事を終えてから、愛馬で学校へ向かうアルゼンチンのカルロス。女子に教育は不要とする古い慣習が残る村から、寄宿学校に通うモロッコのザヒラ。生まれつき足が不自由で、弟たちに車椅子を押されて登校するインドのサミュエル。通学路は危険だらけで、大人の足でも過酷な道のりです。それでも子どもたちは学校へまっしぐらに向かいます。



【映画「世界の果ての通学路」公式サイト参照】

「どうして彼らはそんなに苦労してまで学校に行くのだろう」

別の大陸、違う言語、宗教、生活環境の中で暮らす4人の子どもたちは、真っ直ぐな瞳で同じ思いを語ります。

「夢をかなえたいから」

今日は Chromebook で、この映画の感想を書く聞いています。みなさんはこの映画を観て、何を感じましたか。世界の果ての通学路から、希望に満ちた地球の今と未来が見えてきませんか。生徒会のみなさんがこの映画を全校生徒に見せたいという思いが、来年度以降の生徒会活動につながってほしい！

令和5年度の給食当番について

来年度から給食当番は、マイマスク、マイ三角巾、マイエプロンを着用します。

自分のエプロン等を持参してください。忘れ物のないようお願いします。教室には予備のエプロンを2セット置きます。ご協力をお願いします。

